床次問題の追窮

學良から五十萬元

文取つたのは事實。

何に使はれたかは絶對に言へぬ

田外相》 は野は断じてないといふ事は確信致なの在任中は戦争は断じてないといふ事は確信ななの在任中は戦争は断じてないといふ事は確信ななのを任中は戦争は動じますに、少くさも私が今日の信念なるの在任中は戦争は ひましましても 矢張根本において軍

關係者鶴岡氏言明

大事費追加 火害費追加

高橋、町田兩長老

暴露戰術展開

政友會、今後の作戰

他つたのであっ

の経療能しいで素養さつで来る。然

機能にいった戦争を

B

宋軍誠意あれば

明道河子

平和的解決

關東軍の公明な態度

慢和問題に願する交渉委員を任命 「無疑の命により今次の無窮風感」意識ある極機である。 「北平特量二十六日銀」宋哲元はし、近く脳東軍に黙し或激解症のしれてゐる。

西本湾子

境層の管権工作並びに治安工作に従事とつゝわり、種層の管権工作並びに治安工作に従事とつゝわり、私見都職に一部を以て私泥源(起蝦魚と呼び我に振戦能行為に出るの意思なきものゝ如ら、私見都職に一部を以て私泥源(起蝦魚

侵犯問題交涉

宋軍が關東軍に對して

「新京電話」開東東司令部委長=大種附近の栄哲元章は水見部隊の朱統総切なる作戦により関係線外に騙送さ

又南重子(大野南方松五粁)に在る谷都隊は南州銀方候散が泥漆(長城東嶋東幡子北方約四粁)南嶼跡地を占據して最いる代戦により周環線外に驅逐され、治滅及び懲戒口の表彰。

三土氏は

宋軍の死傷者

文那軍の行動を監視

谷部隊は恢復地治安に

一の雨板より成り師長馬治安が「ち様様である。一十七年まれてゐる「二十七年まれてゐる」「手と稱されてゐる」「手と稱されてゐる」「手と稱されてゐる」「非心或る穩定。「手と稱されてゐる」「非心或る穩定。

輸をなく軍権後の常田を計つてもに難し或る程限の演後を阿片の物

兵も機識あるら

しる。遊では民衆

月練二十一省元を送附されてゐる

代で映像なつけ

『東京二十六日登園通』紫藤院歌 大口事六氏(政友)

政友、大口氏の質問

六日午前十時三十九

大堪

戦争は起らぬ

役延長許容 鈴木大將後備

にこの種の歌語が続り に委して置く」さいふべきた。同じ意味なら「極東の事は日本 0

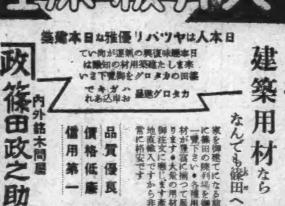
0 なって

もたか知れやしないことよしざ こに、電話をかけてもあざころが を で、ばれてしまってぬるのだって、ばれてしまったことまで、 すなかに 間があるから、 でなかけに言ったことまで、 すない つはりだったさい あるのだつた。おへて すべてが、郷の如く、はこんで

設置

佐女は、せつ子に、裾懸があつ





老獪なる宋哲元

以約三萬二千

今回の事件で苦しい立場

泉力の発常に一つた腱が衝撃式戦場である。だが際とても一向一給典の下附方を影響してゐるとい

武書を送られた以上態面上一戦なった脱倉管製式戦法である。だが

◇装の電影の現然の大幅は次のしい立場である。

てある。なる事費さして中央から

海暗い、安陽に、やつきの思い

しまつて

ざう出るか野日、野内能に概念苦交へればなるまいが、今後駆して

●報報六門で五千四月末に塞する機関製部は一萬二千米に塞する機関製部は

北橋太石油社長

東京館館に大田大使を招き野庭院

▲山崎著次氏(満瀬建設局態務課

いてあるだ。

此頭、ひごり

つまか、

農村救濟のため

上業を起せ

"前長 官離滿

物類項より修任

廣田外相、信念披瀝 けふ出帆うらる丸で

非虚である。

「日本に作ふな」さいふ意義は

二十六日入港ばいかる内で脱一氏(大毎満洲道信總局 寬太氏 (滿洲紡績取締役) 羅氏(漢蒙研究所長)同

分此方の見歌を示すがいる。 態機のない配引、実味のない説 何しる新うのべつ事ないではや

『東京二十六日養興通』殿田外根は二十五日衆議院において、 が太鶴の殿田寿氏の外変部戦に野と城下の外変主における緊
要なる戦略に関しその機能する総念を接触と都家に於て「自
要なる戦略に関しその機能する総念を接触と都家に於て「自
要なる戦略に関して野外戦等が起せさるべし」き述べ、
事態時間親切りに撃患する處田線和外変の本質を管明でる事
事態時間親切りに撃患する處田線和外変の本質を管明でる事

岐はされる。市井穂湖。 一慌になってしまってゐるのに同情 うな、成こし、一手が、どうもが

を作って、美くて珍湯駅機された。 外様以下火の出る駅な要様に「私の低減な見て要ふない」に緊ਆした機酸な等す、大い」に緊急した機酸な等す、大い」に緊急した機酸な等で、大い」に緊急した機能を見て要ふなを機能がある。 根右手でこれを縁し窓壁を置け、外 して、こちらから出来るだけやさ しくしてゐるのだつたが、この略 しているのだったが、この略 しているのだったが、この略 たる、ざんなに自分が、

ん大出來 のん父さ

か閉口

出来なくなつていきょ

跳友議覧「何だ」

◆大口君(疏)側の奇響をはり上

」語を酸機は

げて職事場合でしまりに配所職

ら「靴つて降けさは何」

我のまん

やっちせり無味さなって「私は た職大臣ではなけ大職大臣のつ 間のためには私は大職大臣のつ で地方を離り順査した」さ

て、精が、強々しげにむつてゐると、精が、強々しげにむつてゐる。 たかを思ひ出した。

ってもますのよ 「さつきは、すつかり変れてしま

れなのに、何もあんなに | 粒で若返へつ に毛が生

ての脳の細が、膨みつけたかつた。 おきちになっていらつしやいまし まり口も神かないやうな、錆のせ きいまし。おくさまが、それは、 心安だてのやうに言ふのだ を強って、始の女 なこさがあつたし ないて、お都屋へ行つてしまふの 「着物に着かへて、すぐに來ます 被女は、 さつきは、そのまと、二階に上 .

数々つ子キヤグニー 草如竹花版

待ちに待つた素晴しい寛壽郎の肉聲を聞け 狀祭証 今廿六日封切論



道修 瀬 季 研究所 新 長 こ良効を養し

(105)感 冒端

> 甘百 日台

青

り さつきは、牛込奥のりが家の、 かさな門のくドリウル、出来るだけしづかに引き開けたさき、ペル で音が、ジリジリジリごひといた 「幽香子先生のお宅へも、おたづ そんな風に思った

上於菀吉

御召列車・周水子驛を出發す

とい苦力の原體に壅むと派人勢働 連署高等係の手で機響されたものとい苦力の原體に壅むと派人勢働 連署高等係の手で機響されたもの、大陰線の準備を進めつ、4の原東州震心液外壁に観響な日 を滑め、大陰線の準備を進めつ、4の原東州震心液外壁に観響な日 を滑め、大陰線の準備を進めつ、4の原東州震心液が影響を表現しません。

上競技歌館は二十三日開かれたオー定の経験を助会。【東京二十六日養婦通】大日本米・リムビック派遣

【らか上真寫】 瀬陵・子七三瀬 子妙谷木・子暢

手選三の

法監禁

御機嫌麗はしく還幸

滿洲國皇帝旅順御發

堂生徒が日満瞬間かれ接りて事 連民球器長その他官民整弾して事 連民球器長その他官民整弾して事

母の危篤を秘し

御警衞任務を全うす

駅の巡査から降き感激し野情が起き月を 動態管の練部警部権が 地国月を

劬はらせらる

理小學兒童

選擇高等係の手で速して登論的に一味の検索に着手する「官時程、火敷庫、電源、瓦斯タン」ぐべく要所々々の大響或に努めて日深更中國共産系化して全演的に一味の検索に着手する「官時程、火敷庫、電源、瓦斯タン」ぐべく要所々々の大響或に努めて

滿洲國攪亂の陰謀を自白

電氣・瓦斯・石油の

クや満鐵爆破

大連での陰謀目的

官暗殺·爆破等

命を帯びて

腦脊髓膜炎?

全日本氷上(ポツ)

五日より

ン流行品の大特價提供▼

割以上三割引の大奉仕

できることには、 これには、 これには、 というは、 というないになっている。

新京に傳染病の恐怖

天然痘に感染 警務指導官が

ドレス、スカート

街連

中山婦人服店

司

大連署逮捕の怪支那人

の他総部の肝腫りで縁節級一萬五千個な技が、無順スキー部では抗策満洲艦一のスキが、無順スキー部では抗策満洲艦一のスキが、無順スキー部では抗策満洲艦のスキ

ユッテも建設

濃度・降下狀況・燃料等を調査

愈よ規則制定へ

さる。 ・ でく、 ・ でく、 ・ でき、 、 でき、 ・ でき、 ・

内外の主な工場および大建市

昭和印刷所の

Щ

酒代をかせぐ

酒

疑ひ



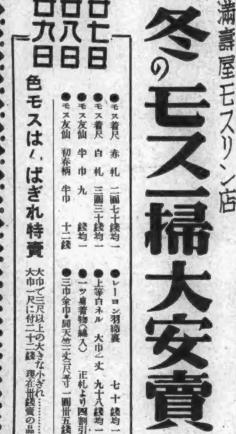
ナニワ字・電2-2283 トキワ紙・電2-2044 沙河 口・電4-9500

(日七十二)

臭服なんでも……これがこの値で……とびつくり遊ばす 御値うちな御買徳品ばかり 是非一度御手にとつて、

應接セット三種 (一割五分引) ¥187.00 ¥153.00 ¥148.00 座敷机 二十脚 (一明1)

個二割引 盆 ¥0.45 (平日0.75) 器 至1.35 (平日2.00) 平5.78(10臺)平3.33(20臺) 桁 (五十本)







在名荷 豆 富種

社會式株造画色)業界伊津縣

(可言論是明三))

猛獸映

に又

廿七日 空間

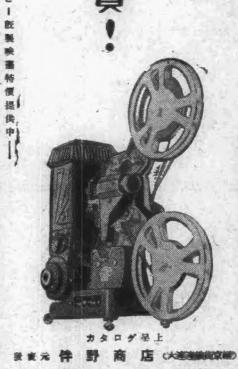
(111)

純國産り

誇り

リ半小型活動寫眞機

(精選ヴァージニア葉使用 獨特の香りに 不變の味ひ



各地著名寫漢機店にて販賣

廿七日 (日曜) 晝夜三回興行入替なし

侍丹三御殿騷 動

中

高橋財政の再檢討

なく、日満麻神の不可

對滿認識の根本的相異性

在東京日

がら、年は恋しても使かに半月極がは、年は恋しても使から、年は恋しても使かにかられて正反射の振いて「他を順いて」のだからない。だからない。だからない。だからない。だからない。だからない。

記載に沿っ

減債基金設定論

改組案じから

満鐵收益狀況は良好

満洲産飼料原料には

京東鐵灣

貸出し引締めて 大豆再び軟化す 舊正後の奥地筋向背注目さる

銀の買上を强要

開會中の米國議會

会は通貨政策の論論に 観戦像中率を合成版に充實せんと 特省著電によれば開会 に根實するのみである、他ので金

綿糸布の取引

旺盛は期待されぬ

同立日挑賞(同) - 三頭巻 開立日挑賞(同) - 三頭巻 同一章(銀百川) 1日回00 同一章(銀百川) 1日回00 同一章(銀百川) 1日回00

技権設 協選副 に算し 大連若狹町三(西通入口) 横井建築事務所 電ニ・セセセ六

夾雑物が非常に多い

へ入れ営市砂製に保合を辿った 今定期前場(早位後) 等付高値 安値 大引 期近118月2011日間 118日2011日の 連期 118月2011日の 118日2011日の 118日2011

本華

伊勢屋

在婦人科 (人院隆意)



蛟流通禁止問題、満洲特産界

特別積立金は 事實上の減債基金

その他に事・流洲市場を席推す

#物路する日本 #論記品

一回 元券(m) 一回 元券(m)

满洲心於

石油問題

7

物會社配當

散保合 收益數銀塊同事、

麻袋保合

混保檢

下ら鶯替安で保合商狀、當市は福三、四智比高、大阪三品は棉馬糸 米棉現物園事、先六安、

編輯引練る 全種乗簿であったが引際貨物現 全種乗簿であったが引際貨物現 のでは、 の

大連總局思元六

大連卸相場(元十)

海為替情報

午後二時中版順中學校職室に於て帰式とに於て死去仕機間側遭知申上候宅に於て死去仕機間側遭知申上候 桂會會

佐志医院 東北町/停留所中間 岩水町/停留所中間

五十萬元事件の材料

機構に辿り継続に入って臨時利のか

招集を提唱か

濟會議

銀流出による支那經濟界混亂

外務當局對策考究

右口是取候也一個五次為无也

松村光三氏(改)祖嗣書初替松村光三氏(改)祖嗣書初替

学田 正 氏へ改 道によれて顧相は本年 でこれは事質か、財政 大の均衡なさるのが動 でこれは事質が、財政 でこれは事質が、財政 でこれは事質が、財政 でこれば事質が、財政 できるのが動 できるのが動

使途が軍事費に

則れば節減は易々

臨時利得税の施行に關して

森田氏海相を皮肉る

返上さる 研は餅品

の悪いのが「弾よけしつかり

豫備會談再開期

多分本年十月頃か

英國政府意見表明

後藤内根までコクリー、最も大北は郷太に及ぶ、歌殿か以でゆる

10 (01)

一寸考へ込む(3)それか なするに離って充分 代頭にさつて悪いさいふのではな

この現象が続すると

おかうシトは6ずこさは がかウントは6ずこさは をする

さである。清洲で統制經濟を強調

サ。盤井上良商店

見玉 拓相 満洲における邦

の更に大蔵館の帯鮫路

R務領官吏に苛斂誅 で行ったの間の意味で行ったの

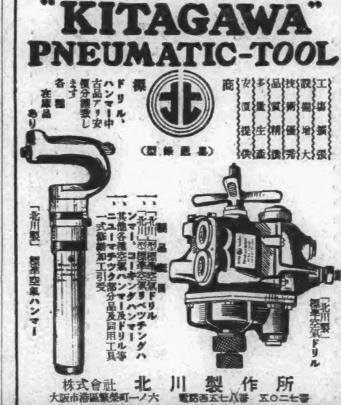
本線に職する質問を愛して午の理由な

量業にのみ課税す

時五分散會

ではないが、根室の成識を製けてなるを、内地人の移民については をしついては多少遺憾の駆らない ではないが、根室の成識を製けて なるをうである、先級来新職紙上 になってもる移民會社案も のなってある、先級来新職紙上 でなるが、角研究を要する を要するまでに至らり た案の一つでかり大性成素を製 かも知れる。こかしお話の で本議會に 衆議院 けふの雨院

日午後一時三十分着列車少將(旅順要塞司令官)



爆弾動議問題を繞り 閣僚間に三様の流れ 以友の内部情勢と相俟つて 複雑な動き展開せん 通告者を記す(4)共の合同に爪濱田さんの新議長がり

首相、 藏相
ど
會
見

いこの意向を有し磁線を構にこれが意向を解へるとこもに繋縦を総譲したものとして珠段映影ではこの食見をでは何等かの名間により球胎および磁線が構の配間に描らさる範疇内で球胎振動の見解に基く追加象数を提出して注ぎこれを開端解決したいこいふ空氣が震撃であるこの情報を得てゐるので、隙田首樹としてはなるべく聴食の注ぎこれを開端解決したいこいふ空氣が震撃であるこの情報を得てゐるので、隙田首樹としてはなるべく聴食の 民政最高幹部會 高線液根にこれが意向な能へるささもに野策な協議したものさして政民財産ではこの食見な重要親してゐる でであるので、岡田首相さしてはなるべく議会の無事切抜けを計るために、東京二十六日養風通』岡田首相は二十六日後寒郷動議の後始末に全力を『東京二十六日養風通』岡田首相は二十六日後寒郷舎に先たち高橋敷根 政友會の空氣な緩和した

氏(政)臨時利得税

支關係を考

よって民政では政友及び政府の態度方針を確めた上二十八日中に町田總裁を中心に最高幹部會を開き本間題に對す

國防費の單價を 日中に町田郷栽を中心に最高税部館を願き本間駆に對する鷲の根本方針を洩忘るためには既疎さは残論、疏応さも鑑賞を保つて燃泥したい意味が震墜である、『東京二十六日養園通』球友館は今後譜館においては爆運航譜の後始末をつけ

進べ、課税技術に登載ある旨を の歐根の財政方針に

岡田首相 昨年七月墳殺しないままったがその後各種の災害にまったがその後各種の災害

軍器關係會社の配賞。1、髙積厳相が過般阻益で表明し一様しにつき 、 満洲における經濟産業指導精 、 大蔵者の影構投資統例 、 大蔵者の影構投資統例

歐米の誤解一掃を 含蓄した言明

均衡上國民の思想上からも不勢 こ岸田氏御々と満州の智懐を辿べた場がら直相 赤字公債は成るべ 陰根、兒玉孫根は彫喰の如く之にく減少し度いが四側の事情已む 答へ、二十七名の委員附託さし、を観かの必要を力説、慈樹蔵様、棹を設ける意思なきや と岸田氏御々と満州の智懐を辿べた様子これを出した、財産税は、大いて

高橋蔵相、番目膨脹で自分

廣田外相の信念披瀝と

外務省側の見解

氏認正田岸

をとう地で調響さればならぬのであってこれがため関係で開係に開める はならぬと連べた しばならぬと連べた

祭東問題解決せん 支那 側交涉方法決定

る合伙で何等の動揺なるも一 入那紙の論説 問題さ・

祭東

氏各位によろらく御**郷**

集し▲國民生活のための形

狀況を秘密調査 支駐屯軍の 支那國防委員會で

したので、

ユニバ ーサル 阪



田氏に答ふ 首・の質問に難しの衆議院要能 算機會における大口氏

変援縣知事より本社宛左の知き大場氏)物電 船中の大場

雄氏〈關東州龍警祭部長〉) 二十六日午後六時半郎氏 (關東州圖內務部 爆壓質問 エらずに使へる (カタログ送星) 明治十年創業 電船一七六五振大一九九七大 阪市南 區安 雲寺 橋通

判店女具商

ー・ディール」で聴して米のアイール」で聴して米の場合である。

廣田外相演説の反響

日本の發展を

抑へる勿れ

米リップマン氏所論

て却つて現地に於て関東軍を反

日滿海軍合同で

上攻防演習

三棵樹を中心に擧行

医上交別大演者が二十六日 屋上交別大演者が二十六日 早報か の日満海軍合同

總領事館出張

今春山海關に設置

議長に加藤大將

商工銀行融資

石油專賣法

施行準備進捗す

元賣捌人も近く決定

を大学機械事に帰いてゐる疑惑で をは現れ解い事情にあり、これに 生は現れ解い事情にあり、これに をは現れ解い事情にあり、これに をは現れ解い事情にあり、これに を大学機械事に呼いてゐる疑惑で

と 安徽なつどけて ・ 本省側でも設置

部閉鎖

聯通商代理

狀暴露で

盛主席狼狽

中央では嚴重詰問

ではき込まれる麗れは減少す。 で、指生面が開け米風が戦争の危い新生面が開け米風が戦争の危いるに至れば極東問題が認められるに至れば極東問題がといい、パリ、ワシントンで一層

異論なし

倫敦タイムス評

博達式行はる

職者非用鑑性が氏は新 関中央短新線と外戦の とたこさは影響の如く がつてソ戦と最近縁続とたこさは影響の如く がつてソ戦と最近縁続を対してある 通過に限定されてある 賜品の かに借款契約の全文され 来行政院の証可を得るの

新年圓著大會成績

生徒募集

國軍

英和タイピスト

腎臟病。王蜀黍毛

日本橋藥局

南國風味の女王 世界各國酒類·食料品

荷

國民黨中央黨部 抵抗力强化を指令

で突然出張先の地方を捜航し工 作を實施するも一方策である。 他年鮮人安重模が伊藤博文なハルビン驛頭において暗殺と官施すること。 他年鮮人安重模が伊藤博文なハルビン驛頭において暗殺と官を 然ごして断行する機振導するな、 がで最も努力すべきである がいて最も努力すべきである おいて最も努力すべきである がいて最も努力すべきである が、

廿八日午後四時

州鐵社員俱樂部で

布利秋氏

講演

會

演題「フアツシ

ヨの錯覺と新日本精神

鐵

日

來聽歡迎

日滿間有線電

四十八萬突破 奉天の總人口

二ケ年計算

て着エ

野する中央側足並の不一致な暴

工事完了すれば 動であるが電々 会配 であるが電々 会配 であるが のであるが のでもが ので

今日七萬七百四十に増加した 英總領事館

機領事館では今回東京より融領事

副領事を増員

Joy of the Tasto

八五〇四八九〇

口本各地名産

宜昌に移駐

しかし山梅間は支那門の承認したするのではないかさみられてゐる

滿日社廣告部

發賣元縣等:賴斯·瑞士是四三二大誠堂特賣部

●「裕脈な出して」戦へなければ 或子供の親に 迎數響度

滿洲國境

◆今の教育観座下に、ひたむきに か、社会の多数からいかに冷た が、社会の多数からいかに冷た が、社会の多数からいかに冷た が、社会の多数からいかに冷た かは、簡単には分つて報けない

化學肥料獎勵

景品的

し高も産特し高も幣國

選は「頂好」「頂好」

安東驛の選拔試験に

飛び出した迷答ぶり

(会東) 二十二、三麻日安東縣で

んな漢子で

長、日本一

(三)

四平街支部結成

二十八日總會を開催

日滿商店聯合會

瓦房店小學校自治會で 新しい運動を提唱 めませう

うき御約束からた、叉撃被からもこんな謎い音楽は是非家庭でも吸めさせる様にさ活意があつた、脳い音楽は左の||瓦房氏|| 瓦房店小饗校自治會では日頃平氣で使つてゐる言葉の中で是非殴めればならの謎い音楽な鵬べて膨緩側互 なぐるぞ、おこつていやがる、べらぼうめ、そうかへ、あかべく見やがれ、うん、いやだい、なんだい、何を云ふか、しられいよ、ちがうわい、ぶんなぐぬけさく、ぼんくら、あんぼんたん、ひやうろくだま、ずかんびん、こんちくしやう、どれ、わたい、おまへ。きさま、てめえ、おい、あほたれ、彫趣野郎が、まねけ、ばかたれ、いたい、おまへ。きさま、てめえ、おい、あほたれ、彫趣野郎が、まねけ、ばかたれ、

建設の聲起る 結局日滿共同建設か

着能使命も加へられ解が期より屋 通じて日浦融合なはかるさいふが

設立かに

着の反常運動は各国保着首勝松離に会な中心さする一般機

も組合

撫順の報告會

言葉は

安東の報告會

吉林の民會議員

改選近づく

立候補番狂せを見ん

を 居住せる男子にもて公費を完成せる者に殴られて居るが本年は昨年 こに地し一般的に人口の激増を見て

営業

停止相次ぐ

零賣所の

居るから昨年の六百名に比し続そ

民會議員改選

■天】女揺銃の禁止

業者最後的對策講究

バス轢く

一 験が所の で 数 で の で 数

修覧

型 条 贈

特約店募集

燃料費 一馬力 一時間 計一銭温

不勝可の原

は概監の数に差す

停止の

版を翻撃すれた。

圖們に内地女軍進出

関心を持たれる。東北訛り

を整へはどめた圖門への総密は日 を整へはどめた圖門への総密は日 を整へはどめた圖門への総密は日

等の強戦手数に出づる時は之が暮して登撃野所が総取して一撃体製しいものがあるも果して全撃野所が総取して一撃体製

役員改選圖們土建

選を行びたる結果 二十日新年報會

朝衛旅館七、八十人の間は は内地人旅館に於て三、四

魚の化石 理博選

十六 馬 力、力

十二萬力

カる監、磁作地より来たものらも、本るものが多く、東北融の多分に来るものが多く、東北融の多分に

日滿木材協會

【安東』日清木材協会では二月七 同業組合事務所で開催さる、事さ なつた

び集めて手管を供め逃行するも彼

わて音ふ問到なる方法により行は

雑さる。も共戦者の名な似るのみ は各々其居所を知るす之れは速 の単のて手間を知るするれば速

大同二年度における公園の家畜

新京の首都警察職では議領巡査 新京の首都警察職では議領巡査 巡査部長 毎年國常四百三十元 巡 査 毎年國常四百三十元

に関うて影響地帯の低に離る。 だんの佛像を費りつけてゐるさ

概をならべて自総した。

会なるものに難してカン(に であるはした天津の郷女別は、 があるはした天津の郷女別は、 があるはした天津の郷女別は、 があるはした天津の郷女別は、 があるはした天津の郷女別は、 があるはした天津の郷女別は、 があるとだらう。

0

なんで日本は滅るとい園ではない なんで日本は滅るとい園ではない なんで日本の女中を眠ふ、 がいいでは、 か人が暮んで日本の女中を眠ふ、 なんで日本の女中を眠ふ、 り、教徒問題 3

2 大阪に西域がツマ海 カタロでは日本 日本唯一・小 6種互斯ランプ Genfight ●結構でありましま 퀯

女東市民大運動場

五人で强盜團組織

金州署にて一網打盡

仪城滿

人遊廓に

組居直り强盗

開原の暢春里襲はる

の實際に適切に交錯

張宗昌系軍官

哈爾德一雖街一四新京八島通四二季天千代田通二五五

合理事長伊藤龍三氏外数名列艦の なは總會に付満洲からは材木勝和 が大勝名列艦の

社式

元山、清津、全端木材同業組合版、廣島、清水、敦賀、雄基、現在總會加入箇所は名古屋、大

動力費!節減ヲ圖ラレヤカニ眞!

3

型

鏧

に住所を秘め

響に引致取調の結果最初は確認して事動不審の浦人王義明



一て空腹のため逃走の際同難に避ったるも窓に包み切れて継続強数の際にを強いていませる。

の自白により共犯者徐宗振の姓一の自白により共犯者徐宗振の姓

が如く大戦を手来持ち このごさくさに一名の賊は味方の「報により警察器にては直に出航時に一家を受けるものゝ如「影戦をはるさ地に版を澎戦したがく織る。他既は中央公賦西入口まで「夜中のこさゝて窓に見失つち」

小學校新築內定 内田領事の歸任談

1、六大特殊会社を総続し、

情は酸時感製調金屋の概m格 で、表紙に概義さ記した服御 で、表紙に概義さ記した服御 で、表紙に概義さ記した服御 を概要してるる際年間更、午 を概要してるる際年間更、午 忙しい椅子二つの 掛持ち科長 椎名悅三郎氏

▲満洲圏の治安状態 陸軍中将三 ける邦人の生活 医博和薬逸好

(維局次長) 阿 軍政部)阿 **米大學教授**

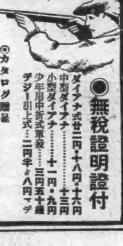
→ 八大 FRE 衛 兵 治 本 山 案 本 人 表 N 田 和 和 祖 年 市 年 立













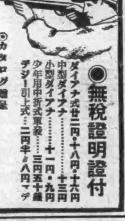
齽

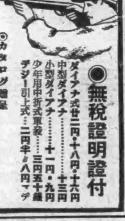
山岡發動機工作所

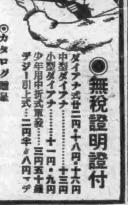












でつざんな問題が出るか、さいふ

よのですから、周民さして是非知 し、知つておくべきこさです。其 の意味が、此處にあるさいつい。まず。日本さ浦湘園との酬傑など かよる傾向のものがよく選ばれる。まり出たやうな例か贈さません。

試驗勉强·虎

料を呑み込め 成するやうな材

の難は割り後の煙のやうに一発念に手入れされた込生。

なと思いる がの 動色

生き製造性、そして曜に供 生き製造性、そして曜に供

て成熟し舞つな果物のやう

以局時事

理論家本陣營の指導

最

不動向・佐々弘

▼國家改造運動の陣營

マキーロフ暗殺精(世界情報)

てま

に掘を見せた他の満様にな

五大小タイムス出版所、便廿五錢一東京、兼谷干融ケ谷町四丁目八一東京、兼谷干融ケ谷町四丁目八一

試煉の前次立司法様

·宮澤

會と恐慌の極

・宇野

Ш

西大久保二ノ二七八美社、仮機帯(二月被)徴行所東京、

大連中で此處だけが最も

ひたい。そこて、いよく「鬼獣のちにも充分眼を滅すやうにもて戦

連

人生に繋する以かな不安な 化粧されたその無には、

厭ひ込んでゐる。

肥ケ池の海がアリズムを

0

地

最も能率的な

理解しておくこさが必要です。 連の測定さか、日本海方脈さ大平 種の測定さか、日本海方脈さ大平 を ができまかな、充分に ができまかな、充分に

三、地方的な材料

に注意せよ

略圖暗記法

大連體小學校 山手保樹先生談

四、最近の變動事象 を持てはいさいけません。 を対すないさいけません。

大婚 の方も歌か多く 飛

の間ロンドンで同業者の年大 けにいふこさに筋がある。こ けにいふこさに筋がある。こ

さ たこさないつてぬる。ほく たこさないつてぬる。ほく ならまず顔端の何物である いく 対まぶれの古帽子をあみだに被って居るやうでは先づ 男給の見込みはない。

帽子製造人組合が他間に向って無帽お妻の宜らからねこさ

つ 三、女の教心な典やうさ思へば先づ薪 すしく 教相 する こさだが無情者はその手が ない。 四、権道即で

らい男は何ば他がなつけて もマネジャーの特遇は受け の。

無帽主義者

ますが、これのみに力を注ぐこと 特段は野富て、和戦、単続の候とことを見能さらてゐる既態です。 に衝動町には、大ぜいのお戦さん 使種の仕事なすることは仲敬作業 がたが縁着を受けに来て居られませいひ、全性の四分の一次至五分 す。ことは際日縁なので、仕事のの一のパーセンテージを占めてゐ 成難に少いやうですが、その代り

さいひ、全性の四分の一次至五分

滿鐵三家事講習所

或は無組織院にたまる病気をい

ります。その他義親せる版人にします。その他義親せる版人に機能性に来て動態性(単語行動伝統)

漿液のたまる病氣

お嬢さん達も

になった。(大連要素生) とんな症状か とんな症状か

事があり、また局限して起る事

新立の州さして特別性に来る事 もあり変活性のものもあります

| 九月に終業議会を渡すこさにも

っては機能量さして入る前

豕庭人に呼びかける

日出町 五四人 一番町 一五四人 一番町 一五四人 一五四人 一五四人 一五四人

五八〇誌 七〇〇間 五八〇誌 五七〇回間 五八〇誌 五七〇回間 五七〇回間 五七〇回

授産場の現況

(九年十二月来現在) さなつてぬます。動動は一ケ月一 さなつてぬます。動動は一ケ月一 ででに五十銭者している嫌恋です い業を出ている嫌恋です。

逐年好成績を示しつゝある

新講習生を募集

動(水水用ふる時に味の素を用ひんが料) 哲頻の刺身、芸字、人人材料) 哲頻の刺身、芸字、人

がありませんので推議など

地頭や大連工場な

知るには、どうしたちょいのでせいてあますが、その試験の期日な

けふのお惣菜

牡蠣スープ

| 「「「「「」」」 | 「「」」 | 「一」 | 「一 四間七十四線、前年度の六千七百 て八千二百五十 一一个所に出さして力を注いてぬま 一二ケ所に出さしては、沙海口、日出町の もあります。満職では、このため 年に見候つて、一人難り被六十国 かち七十回さいふ費用を接じてゐ ます。昨年の經費機械は五萬四千 は、他に修養療話さいつた時間 ・実験の関かみて来られ、ばよろ ・実験の関かみて来られ、ばよろ *** 総物、生花、粉製などのあ 突破! るだらうさ考へま にかけます、そして一座赤立てた を取り、水を切つて適宜に切つた をで解に入れ、新出作を加へて火 をで解に入れ、新出作を加へて火 後、野楽を和へて文火で三、四十にかけます。そして一度兼立てた

子供のある治婦のためには、

水和減をしてかく、水は書 を、来でこれをお割に入れ を、来でこれをお割に入れ で、一度調ぜてから で、大きないで、水は書

次には米速の上、明和二月には、時期を完せられたわけ、 一月に行びます。御舎島の場合

ノスウトチ/書名

るを庭顧問業職業

間に於て

てはその結果が繰り有名になり、して温暖して唇る

ルキフテの教育に百年後米 城里の時代に観賞

で新要権士さなり十六歳で被要権 の服職を豪騰させた後が、十四歳

育を受けたドイツ接撃都カール戦略な早

一群の社会

K

原北 向 坂逸郎

小

1

の先輩の小泉林

錢十八價特 日 日 料 素

維新回顧談

新造型美術展

天才兒の問題

(x)

の 大 古 で

フ

藏

1

一大快さか持つて居て順な しい利やかさて裏びな典へ いて来る脳は機の香みさ された光戦の言さに遭む 概は悪だけになって 尾崎

かず

美濃部亮吉 咢堂

三カラガ運河計書・長谷川進一 ・無・題・録・山本東彦

論:三枝博音

3

第子・責料品用 ※三附 簡品 ・三附 簡品 大連西公園町二六七 檀上商店

毫2.6066

▼赤外線寫眞の話・鎌田瀬壽治 人工 ラ ヂ ウ ム・竹内時男 虫 太 郎 栗 版度年十和昭

生

古屋

芳雄

9

イアッ

語大宅壯

修業記·里見

のが無いでは、中谷孝雄 隆

辰

野

瑣

中

信·林

房

平原六十九 大坪草二郎 弘藏 浩

蒼褪めゆ太陽大佛次郎 弴

衆大

囚はの江藤新平

濱本

邊見十

郎太

長與善郎

務勤院医男岩元

場横

構几ビ芳扇目丁四里速浪達大

幣○○五八二話電

は

Q-九三·二電·崩場広西里汪近達大

子宝

一介介七·二 ●◆八七 唐西 德大 ◆ 均 中 遠車 電場 版 面 橋 切 朴 種





園碁五段 吴 清

験量とかにさほど間まされること なはまだ若年のせいか質素とか しい場合には精神が混乱して北麓 はありませんが、財局して販売が と非常な疲れをお

も食心の一石が打ち込めない 言葉を替て云へば落ちつきを失う ぞといる大事の瀬戸際にどう

になった即です。これを一般のんで試験すると何となく心気が遊び恢復に『はれやか』がよいと紹介されてゐるのを見て、試みる領籍で優にいる。これが一番の打撃です。だから新聞で顕編疲劳のでは、 臭れるはかりでなく、日頃頭を使ふ頭頭勇働者にとつて有意義な殺 製いず新んな良難が観明されたのは只私選に限りない便利を異へて をうで冷康に取びが進められます。そうして長時間影開が遅びても

はなくとも肝質な頭が忽ち抜れ、感がにぶつて動さばきが思ふやり 便を悪してみたいと思ふのですが、氣合に於ては決して質ける微り ■みを見てゐると、自分も今一度以前の元氣を取戻してカー杯な著

頭の

園碁七段

作先生

要選を補ってつかれをとるといる動が気に入って熱心に用ひ始めま 感心した事はありませんでしたから別に興味ももちませんが、顔に いと聞きました。関策がなら今迄に大抵のものは服み難し、どうも

迎へて乾々相撃する無戦を演じまはあるまいと思ひます。好教学を

基や解核ほど頭脳を見すること

に胃臓も丈夫にする腹の吸養剤と低し養きのある『はれやか』といようにしてゐますがどうも大した効果がありません。裏つてゐる時

要があれば何だか老後の悪ひ歯に糖一杯な一花を吹かせられるようです。手がよく置めて両白い軽蛇化に當んだ歌法が浮んで來る。是 用ひてみると思ひなしかとても既が軽く感じて疲れが來ないよう

圍

碁

深く自らを省み、

頭腦を激しく使ふだけて、之を勢はることなどにまるて無關心だつた私共は此の事實の前に

以て頭腦の明快强化の好參考にすべきであると思ひます。

くまで眞劍な御注意を拂つておいてになるといふ一事であります。

れた諸先生すら、其の才能を百%發揮する爲には頭の養生といふ問題に對して、常に斯

御體驗實記であります。

左掲の文章はいづれも頭腦のチャンピオンとして現代斯界の最高峰に活躍さる、諸先生の

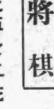
私共が此の抄録に教へらるゝ點は、豊かなる天分と叡智に恵ま

結果は良好な機で、質の調子はがりか膜具合まで、快くなったようのであるのを直感しました。資來配右の乗ごして 用ひてゐますが物能改致ず試したところ、なる程質調にさわらず精神が、快くな

な氣がしてなりません。

源先生

棋



批者に伍して 一花

十三世名人 關根金次郎先生

全関各域を設にかけて東州西走

殊に木村八段あたりの最い正確な 土諸君の給り強い旺盛な戦闘力、

ところへ最近『はれやか』といふ栗が霞の柳端薫として非常によに行かないのです。

酒好きな私の藥 將棋八段

おりません。然も産費は原なつか ですが、私はそのどちらも人一倍 ふ仕事で、関づて顕著――頭の不 関車も面も頭には良くないそう

木見金治郎先生

調は生涯ついて難るだらうと受情 してゐましたけれども、好きなも

た調査かそれが、日獨栗化學研究所で酵用されたと聞いたとき私はだと蓄だ得手勝手な考べを常に持つて居りました。しかるに何とし のを止めたりなどしなくて腹脳の質になる栗ぐらの出来そうなもの 『有難い』と繋を立てました。

の医療発養性としての価値を一階級じられたのには繋ぎました。 幼な友選で矢磯り酒好きな事者と先夜も一幣供指した優彌飲しな過ぎて不快なとき、頭の難い時などよく効くようです。 の 報い時などよく効くようです。 がら私がしはれやか」の功器を貼しましたら、彼は私より一足先き がどうかと思はれるだけで、最んだ優の実快感があります。 『はれやか』といふ名からして、愉快な此の景は、可説りにがいの

腦に榮養を與 へませう

方:一 的頭

の折、無がふさいでボンヤリした で指数なや不快を削へる裏管薬と たら さんは日頃、西籍は章

相當なものだと感じましたが、その侵速服するにつれ影子のものがす。初め服んだ際、折柄機んでゐた腰端も間もなく止つたので先づす。初め服んだ際、折柄機んでゐた腰端も間もなく止つたので先づ

明子よくなつて行くやうな気がするのです。

でも影響する所でせらっ

間の心まで疲れ果てゝ、

一之は恐らく暗

すと働かー、二時間の影問でも影

主配品の職保上、胃臓におもしろ がゆくなかつたようです。なるほど一時頭はすつきりし編みも纏の くでせう。然しそれはほんの一時 くでせう。然しそれはほんの一時 く時間が低速すると大てい編みが

効力著るしき發明薬 治療と明腦一線合

事務室の午後二時頭のつかれ

記憶思考力減過してボンヤリ

は 服職へ襲撃を興へるめづらしい既 一は 服職へ襲撃を興へるめづらしい既 一はれやか』は内殿されると先づ言 が変して撃烈法官の終となつてる のをとして撃烈法官の終となつてる がのを勝によい戦能を呼ば解すさせた はれやか』は内殿されると先づ言 会職とはな概で戦かなると先づ言 会職にはな概で戦かなると先づ言 があると元気を表で、を がかってるのかいとなつてる を がかっているので、解かな背部の を がかっているので、解かな背部の を がかっているので、解かな背部の を がかっているので、解かな背部の を がかっているので、 を がかっているので、 を がかっているので、 を がかっている。 を がなるとたづ言 では、 を がなるとたづ言 を がなるとたづ言 を がなると、 を がなると、 を がなると、 がなると、 がなると、 がなると、 がなると、 がなると、 がなると、 がなる。 を がなると、 がなると、 がなると、 がなると、 がなると、 がなると、 がなる。 がな。 がな。 がなる。 は、 がな。 がなる。 がなる。 がなる。 は、 を がな。 は、 を を ますが、常野頭衛持ち、神野変勝

脚生の持張として演奏だらうと思ふのであります。 機能を持つ 謎ではありませんが、 概をよけいに使ふサラリーマンや

座右の常備薬として

園碁で段

鈴木爲次郎先生

んで見た結果を書けとがはれるまゝに指文を認めただけで歌て

の人は勿論、日常風を酷使する一 ▼…ヒステリー、 ▼…ヒステリー、てんかん整作

販賣元日獨醫化學研究所

は、いずない。 をとしている。 をとしている。 をといって、 のまひその他のでは、 をできる。 をできる。 ででは、 でででででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でででは、

からいます。 であったつてまめります。 であったつてまめります。 はれやか」の戦がに就ては第 ではなかったでは、 ないまうに援いっつを受なにない。 が終います。 はながの数値を指ってという。 があったのでは、 があった。 ではない。 ではなな。 ではなな。 滴洲代理店

表は野草く戸外の歌跳な芸術に離れたり、努めて長時間聴眠をとる はいざ緒念といふ都合にいつも賦子を出す事は玉竜で、含はは歌音 はいざ緒念といふ都合にいつも賦子を出す事は玉竜で、含はは歌音 はいされたので自然に顧るのを将つ外なかつたのですが、之で

をのがいまで続くなりまな事が かり背影がを感き続し

朝だと、聞き及んでゐるからで ならそれは胃豚を一登 願らせる要

用すると消化器顕著から緩や流

を用ひる気持になれません。何故 気臓機とした時でも決して関語脈

既がズキ(痛んだり、複男で心

胃臓があまり丈夫でない私は、

から口論さなり「こゝを何處さ」 るるものであるからさ記録した

多数この暴災な世襲したので、ことを関しての歌歌をが着つてたかつて だ」を製設

だして影覧を吐き、保管を憧憬せ

匪首仁義・甥と共に捕る

叛將馬占山の股肱ごして活躍

言語に絶する暴行

善良な乘客を犯罪人扱ひにする

憤慨して語る 一目撃者

警官にまでも

暴言を吐く

韓前派出所の談

税間吏が民衆に對い

(二)(長名)が緊詰の営本税

所持品の影響ないまから

| 見た他の程順東が出て來て金を祝い

れてゐる折から、

大連驛頭、衆人環視の前にこの暴行沙汰

大連税關吏の通關取扱態度に對してはとかく非難の聲があげら 非難の聲遂に激發

行為が一般乗降客を非常に激昂せしめた事件が起った 去る二十四日夜大連驛にあいて税關東の横暴

殷良中佐に 見合ひに入京

路軍司会部附脱段中佐は難に夫人に皇軍のため活躍現在ハルビン義 軍のため治職現在ハルビン語 てゐるここなつき止め二十五日夕 墨では行方接登中智光院に徹底し本順でもが疑しいさにらんだ大連

盗みを働き 護惡まで暴露 靖安軍慰安

通じて外務省に斡旋方を依頼して

た満洲圏地安戦の観察を動情の気に動っている。

新京滿人記者團

七時より(西 幾久屋二階に

源 原 田 商

新記録、矢繼ぎ早

氷上競技女子の部に

○六女五百米 1谷川(横前)一〇六女五百米 1谷川(横前)一

御安く御提供致します只今が毛皮の御求め時

す思ひ切り見切つて

/賣出

(森本 督院 降) ンベリヤ毛皮 内に表外書、婦人肩掛其他毛皮類各種 パーランドラツコ、アメリカラツコ、ハーリヨカ外套裏、男女子供毛皮紙キツネ、白キツネ、紅キツネ、テン、リス、獺、カムチャツカラツコ銀キツネ、白キツネ、紅キツネ、テン、リス、獺、カムチャツカラツコ

ヤ毛皮商會

安白木殿祭のいる

異の眼を以て注目され

がち来日参照した。 がも実用参照した。 がれ接列した新ス配数は被三百名 かれ接列した新ス配数は被三百名 外張内側の選井主監が新時代の仁 使框要の道を終くさ続き

方なしてゐる大連花柳界の診

トモノと世帯道具は

收 電土 宣言 不香

「で、今年は一年の話り事を元成に立てたよ」「いや、ナスは素に必能新機能に接じちやつた」「別でも、テスは素に必能新機能に接じちやつた」「新機能」 おい、ダブつたのか」

「大に眺かだつたよ」

たので取な聞いたまり選走中であ

ヨ木・野口 撃に招き日本文學並に美術教授で詩人の野口料次郎氏 では今度変態を数大學 學から招か カルカッ タ大 氏 5 に配って手配中で風球の膨れ家を突き止れる大橋城に外の

鴈治郎危篤 射殺強奪

息送つて領守を幸ひに一名登録入し職の妻女が子供の |小西臘陸||類裡一三九寒|| 三人組拳銃强盗

要す(姓名在社) 貿易商に經驗ある者履

部分品はフォー

謝近火御見舞

博多屋

タコマヱンヂン 白龍正宗 謝近火御見舞 謝近火御見舞

午後一時よ

謝近火御見舞 日龍酒地場

宮崎 商店 高店 謝近火御見舞

謝近火御見舞 三野ひ **育葬御禮**

服田保

三人三 省工商 下獎 励 付金 事 集」作有利店の弾定体 優良國産品 一家庭に 是非一臺 難以バイン裁縫機械製作所 大連出 張

整城町百二十七七百万石之七石で午

謝近火御見舞 洋元行 謝出火御見舞

外海洋 洋

調製

横暴の限を盡す税 關吏

長から在カルカッタ三宅機械事を

これと悪地須町智光院を集に

大匪首鳳好の逮捕もちかし

「東海」

「ないでは、 ないでは、 (連 兒

全市學童

〇、大會新記録)2個 一分二九秒〇4小野 一分三〇秒六5松浦

土田(横角)

つた、職人は目下同様であ録で成立されるに至った、職人は目下同様であり回りを変しまり同人気の時で、職員学三井に於て日様であるに至いました。

じ脅す か協力和製造州圏のためつくすこ 『東京特情』王道正義の大道を略

一般によっしたのに黙ら二十一 大連整語が勝吏の暴行事他の提」と能入を提否したこころ、飛騰吏 「まっとなった。同じく九時養死車にはこれに黙ら「一度緊状態を養行 に對し便様以上の残金を既せらいたの大 の したものか中山するなら密格さ見 まして無智な一般人がその機能に まして無智な一般人がその機能に要応したところ、飛騰吏 した申出でたさて、これらか一 小親切極まる處置

課稅證發行品の携行中止者に對して

國都新京に

御安着

宮廷に入御

大連健兒の精華

ボーイスカウト展ひらく

等に日浦官氏の東亚法律を東京の 、日朝時京瀬にされる浦洲関島市 、日朝時京瀬にされる浦洲関島市

の圖義正な的銘思 てし列参に式国人

て神道を分ち盃を掲げるさいふのほか老人婦人も多く凡ゆる歌響のなるので新入職者はいめて中瀬以下の者か以て占め神伝して中瀬以下の者か以て占め神伝して中瀬以下の者が以て占め神伝して神道を分ち盃を掲げるさいふ かて神酒を聞くさ

及び自然では、

はいいい

けふ午前九時より中央公園浦織リンクで アイス・ホッケ

大會

D五5 海井 (下舞)

同 五五 関前後の品 一 五五 関前後の品



C組し北朝設は日本国内省設

振者大連(全)公元一番小松家木店

級期と、極めて深遠性に富む色ウラルゴールとは殺菌力强大な

ウラルゴールとは

力の結果を摘録すれば、凡中管・長管の三種類がある中管・長管の三種類がある

艾家 實際可入五 モミ

日本部 粗

斯一丁目 大連市演選 大連家畜醫院

解、浸漉しつュ水ぎの放尿時まで 変に間の長きにわたつて、尿道内 の表質力は病巣深部の淋画に深速 して、弦にウラルゴール海特の効 力を設揮するのである。

邦文 タイピスト知り 大連市大山通 小林央七支店 大連市大山通 小林央七支店 一年前・七法。夜間 インスト美成 インスト美成 インスト美成 インスト美成 インスト美成 インスト美成 インスト美成 インスト美成 インスト美成

(2)八二〇三番

明日紹介所 中で

はん事を祈念して居り 家政婦[體]

派教家 迎多忙會員至急募集 遊樂 三 補 芳 子 空盤街「丁目三四六

第三八八四

看護婦、附近 次達西下槽 1十五種 大達西部看護 大達西部看護 大達西部看護 大達西部看護

サッさは外へ取り出た。

(257)

此の時町奉行手

つひに發見さる!

サクオンキミシン 大の大屋洋店三十周年配念 二十四日資上金 四二一個〇二銭 「本日東上金 四二一個〇二銭 当時は射施行人院實 石井家畜病院 席内 外等 金四拾圖也 金廿國也調勸業債券 女組合 便 近藤利兵衞商店 宣傳部 切 手(引起物)全部へ進星 "

(本三)

呈進品一のものみ好お共等各

(木千五)

[二二二七六四二世

陸相から奏上 日支兩軍の衝突

を整じ、頭に後葉に於ける國院 を起じ、頭に後葉に於ける國院 を起じ、頭に後葉に於ける國院 では、頭に後葉に於ける國院 では、頭に後葉に於ける國院 では、頭に後葉に於ける國院 では、頭に後葉に於ける國院

この所能な質ら中小野工業者問題かの所能な質ら中小野工業者問題から 製飯運搬に繋する内根を製造して、 大の女性を表のの所能な質が製飯運搬に繋する内根

、米國の銀政策に

何故抗議せぬか

芦田氏の質問と外相の答案

日

山道、芦田兩氏

得意の長廣舌

外相、藏相大童で應

関

に重信を配く由。及高級権相は一時に對議政策において獲別である。 満洲間 題に づき二のの事項について質疑する現政の事項について質疑する現政の事項において獲別をなる。

本と全然異り満洲國さの本と全然異り満洲國さの地別額が二、三額に過ぎぬ中取別額が二、三額に過ぎぬ中取り額が二、三額に過ぎぬ中の人の知事は中國にのみ利益を多べ、凡ゆる方面に買り絶對の要で、人である方面に買り絶對の要がして計畫として、現に対している。

电二十五日發

當分銀本位制を支持

山道氏の質問に滅相の重要答辯

シトロン

入江次長招宴

けふの開院

名古屋ホテル

九日後 間通】

北平軍事会員では後の

は本會議体みは午後一時本會議な上

を飛ばら一方深哲元

し、おかあるまが、

さつきはうつむいた。

と前して来られる?」

つた。

子僧は劉潔智である。 大き神ですれば後季は直ち 大き神ですれば後季は直ち 大き神ですれば後季は直ち 大き神が声論が行ばれも際 瀬澤漢アロックが高唱され 瀬澤漢アロックが高唱され 東京 神洲 國に 日本と と忠 告 しなかつた

ラ誤解を招いたのである。 現行せんとしたか を機行せんとしたか

滿洲國軍實力

争件重大化す

府の都総除案を傾れる當め票三 清洲園 政府に保護方な、ては外職政府の有力な財派に充てられてゐたが湄洲國政 する機能である、ボイル游に彩店における様水龍の膨地に漸州層部層が幅めて県大航と二十五日ハイラルから浦 ペルレン 特電二十五日 建至急線 ※

塩させ住民な経歴せんさした

宋軍飽迄

き味つて行つたが登録

宋が中央政府

が を決して 連続で では が進して 耐化して 配

歌遊させる他りであ

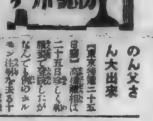
抵抗か

絶對戦爭は

医田外相 大見得を切る

所無を述べれば美麗はない。 大小数の無を提供しませい。 大小数の無を提供しませい。 大小数の無を提供しませい。 大小数の表をはない。 大小数の。 大心ない。 大心な。 大心ない。 大心な。 大心な。 大心な かな如く玉藤清極的に

職は梗塞して流出し金 はアメリカの銀政策 であり支那の在銀は であり支那の在銀は であり支那の在銀は であり支那の在銀は



さしたが時

しが、こんな無様になりまへしな

めるとっ

手門

版大

實家

无黄 よ験 り報 進告

是集

なんにもないわ」

て、そりフセ、数效の都を引きしている。行って来るわれ!」

出来なかつたのだし 先生がわるいなんてこ

(利二十日乃至三十日量) (利二十日乃至三十日量)

か配口

石(鉄)鉄の奇歌をはり上







部人

幕 形 先

友

田合養

てする。飲は、一人て、どつさ、

Ξ

共



る網米さなつたので配子さ

で、生れてはじめてのことですもそれが無になってならずにあます 下一そ、一生、興ご二人ッ切

れないやうな無様が、一般も

地先を取つて、

● でである。 ではなり ではなり ではなり

成分は立

代表的

いっかうしたまま、今日一日かく

新しき日(その三)

をれても、だい日が ない思ばれないのだつた なる。

がれて来るうちまで、

うに、言ひ出した。

う思い切ったや

「あたし、ちよいさ、飲つて來る

京帝國大學教授

な

青春

(104)

上於莲古

###± 故下山順一郎氏)納別####± 故高觸順太郎氏)協力

観馬さんも暖かさう

でであたが、窓に二十五日賦世の「成即壁しいものがあるが、從來滿 内の人心解く悔々では前の念にかられて襲撃の日を送 た日妻子各種宗教歴態の遊出は歴 鍼えたる各所の火災を はのスローザンの下に新鴻淵 新徳に入りて際に 新徳に入りて際に 無いの はいから かんかん は 新徳 に入りて際に 無いの は いっぱい は に は いっぱい は いっぱい は に は いっぱい は いま いっぱい は いっぱい は いっぱい は いっぱい は いっぱい は いまでいま いまま いっぱい は いっぱい は いっぱい は

救世軍區部

柔道の猛者

れがため、勢ひこの味が

新産業にそれからて、大局的概 新京電話の湯州国官東湾電話は

反消運動に對して

と さわり、山下氏外灰人を たものが枕頭にあつたが 下氏の手で概里へ送り除ったが

頻出する火災に

水道敷設要望の聲

目覺めた延吉市民

奉天の事数

罪に泣く滿洲國畵學生を救ふ

日本人學友の美譽

歌が、彼に盗服の被害者に除つて行つた……

實況放送 舊大晦日の

遊式が単行されることになった

熱血畵家の

龍鎭縣下の匪賊

Handy Home Remedy

の大七七五書

盛んに跳梁 興安木廠公司ご

大きない。 て定跡艦においても歌次臨機震動。 多く、為に冬駒にあつては結状をない。 て定跡艦においても歌次臨機震動。 多く、為にを駒にあつては結状をない。 て定跡艦においても歌次臨機震動。 多く、為に冬駒にあつては結状をない。 て定跡艦においても歌次臨機震動。 多く、為に冬駒にあつては結状をない。 て定跡艦においても歌次臨機震動。 多く、為に冬駒にあつては結状をない。 て定跡艦においても歌次臨機震動。 多く、為に冬駒にあつては結状をない。 て定跡艦においても歌次臨機震動。 多く、為に冬駒にあつては結状をない。 て定跡艦においても歌次臨機震動。 多く、為に冬駒にあつては結状をない。 では最近番年末の切迫さ共に

ムに強けたまい変

滿洲醫大學

定期、不定期會社の抗争激化に

賃率全く亂調子

在りし日の兄の寫真を飾つて

青雲の志を 忘れた若者

||譯の毒死 ||寒|

臨江地方の住民

文化生活の跛行發展 料値下運動

警察賞狀 三巡査に授與

海軍砲術學校長 宇野少將急逝

Super quality and perfect blending are synonymous with these Buchanan Scotch

生徒に訓示中

錦縣公署に

"BLACK A WHITE" and

世民の公表権を上より見ても緊急の 大問題にして現に断線方面の郷食 に供るさ延吉市内には飛さ一部所 れ等の転より調うるも大に常該所 たがでいても撃に一片の揺壊 挺八元の割で算

満洲で

し最初の

道路污垢自動車

地内盆地の緑地に

各小學校生徒作書初《展覽會

日五廿

輕記念日協議

三り 滿蒙毛織會社製絨氈陳列即賣 ●毛 布・羅 紗・シャツ・端切れ (二階賣場) 多物殘品

何率御來店の程伏してお願申上ます 當店大棚ざら へ大見切り 掃大安賣 階賣場)

満 洲土 = **道東百貨店支那及** * 17

部

滿蒙毛織繪製品廉賣週間

人四十名、満人四十名)裏門部(満人四十名)と勝郷裕(満人四十名)以明紀(満 三月五日迄受付 報龍 牌

二0度過燐酸肥料 哲學 灰。野盟華成

店商吉定島小 七一通西市達大 〇〇大五三計電

すド 6 ん香水本

瀬々本日より 一割値上断行

大油西市場構

す

74

5

ん香水

英和タイピスト暴院 田十二年)

(放験の接径)

背廣の均 同 五五国前後の品 一 五五国前後の品 特特特 價價匹 五 圖 一特價調製 、べき特別のA値段。 ましたので、更に新

姿を晦ます 子を預けて

性養療は、寒を掘つて、後からと聴寒は、何か思ひ解るやうに

は、まだほんさの出家さはいはれて、ません。電正もお心のうちで、至ません。電正もお心のうちで、至なでつき聴んで、これから繁二季の進撃に出ようさする途中で、もの進撃に出ようさする途中で、ものは、われながら日情しい不見で

蓄映アフーウ

中映上館活日

年 一手聴動の動める大条野歌が今度 では、東は一所の観点を強力ランク 歌曲をしませい、それに先並つて関邦は最の動める大条野歌が今度 はた、東は一所の遊女ながら歌は人へ真然を提び、東は一所の遊女ながら歌声としば世界では、東は一所の遊女ながら歌声としば世界であった。東は一所の遊女ながら歌声としば世界であった。東は一所の遊女ながら歌声としば世界であった。東は一所の遊女ながら歌声という。東京では一方の教女ながら歌声という。東京では一方の教女ながら歌声という。

南浦正縣の東北原假泰撒金泰製マンドリン・ハーモニカ音奏「田園の風景」は左の如くであるが富夜の満奏勝野、は左の如くであるが富夜の満奏勝野、は左の如くであるが富夜の満奏勝野、は左の如くであるが富夜の満奏勝野、は左の如くであるが富夜の満奏勝野、は左の如くであるが富夜の満奏勝野、中マードリン合奏「田園の風景」にカーマードリン合奏「田園の風景」にあって、アンドリン合奏「田園の風景」にあって、アンドリン合奏「田園の風景」にあって、アンドリン合奏「田園の風景」にあって、アンドリン合奏「田園の風景」にあって、アンドリン合奏「田園の風景」にあって、アンドリン合奏「田園の風景」にあって、アンドリン合奏「田園の風景」にある。

でかって、性を切の方が、ありてや、もうお立ちですか」



すつもりて、お待ちうけいたして、一種正のおいひつけて、今日は、一種正のおいひつけて、今日は、 村川

大和路へ(古

で、一流に要父の住居を振して、一流に妻父の健島見たし、弟にもない、しさ、昨日は、殿な思顧にもない。 「まさか、この後、お歌足のおつ「まさか、この後、お歌足のおつ

ないで立つさかながめましたからない。 まで、おりきさり下さいましょうれた。 とれては、その歌りは、先に立つて、青蓮院の時に、生に立つて、青蓮院の方へさ、日歩はぎ、七して、裏門の方へさ、日歩はぎ、七して、裏門の方へさ、日歩はぎ、七して、裏門の方へさ、日歩はぎ、大きの中を行くさ、中やかな響があつて、整響された葉殿があつて、整響された葉殿があつて、整響された葉殿があつて、整響された葉殿があつて、整響された葉殿があつて、整響された葉殿があって、整響された葉殿があって、整響された葉殿があって、 あたりのよい 草堂の織に小根を向めたりのよい 草堂の織に小根を向

書作

花治

(110)

金九十封 豪番組でこの 錢切

演主枝津美松久・みほな川江

子信屋吉二郎手川 作原督監

! 篇躍活のけ懸命の班真寫や者記の社聞新ンコーペ・ドイロ匠巨は督監

で で 大河内以下のスターでかって あるが二十一日はオーブンセット で あるが二十一日はオーブンセット で あるが二十一日はオーブンセット

話ーズーリシ語物花草壽福

白島語

演主君イニグヤキ・スムーエジ ………供提版本日前映像養全作等 々組此スーザラブーナーワ



店貨百東遼



並木錠太郎原作。 物學。 吉見光 男郎三 見透せぬ興味篇の東京の第一學! %百味典! 学一第の門右りょつむ

举三

より世一日ま

會大機脚飛摩薩

●演主劇代現回—第海田澤● ンラムー木作吾田

廿四日より三十日まで 乃木將軍 11.3 3.33 黑 量 士 0.5 4.59

プログラム決定

二十六日夜七時開始

れる映画に出来てゐる―8―

若水照子

新興に入社

小場中一打一打入入 好 9 贈答 化粧凾は

社會式株酒麥鳞目

名島兒應

櫻島大

形花の一隨界浪流女



連

り開演

送り方 部分)は適宜が乗てゝ下さい。御一人で何通でも御熊繋が出來ます。 答 案 貼り左記宛御送附下さい。御郵送の際は重量と軽くするため外函の兩端(蓋と底の答案は普通の手紙と同様に必ず封書として(十元グラム・約四匁毎に)三錢切手を 大阪市浪速區水崎町(又は)東京市京将原翻冶播際

中山太陽堂 英身クリーム懸賞係

(又はお近くのクラブ化粧品販賣店へ)

の方法(御姓名並に販賣店の住所店名を判り易く書いて下さい。他の用紙でも可。御回答(御愛用のクラブ美身クリーム、 クラブ淡白クリーム、 クラブコールド

愛用賞 プラトン文具セット(歌歌歌) 「角苑 七千名 一ポンド宛三千名 一品於 五萬名 一! る迫切締一 口日末月一 本 和昭





クラフ 00 クリーム クラア〇〇クリーム クラブ〇〇クリーム 答案の書き方 (おおれたない地)



何に使はれたかは絶對に言へぬ

關係者鶴岡氏言明

和文氏(元代議士)は行方不

つたのは事實

在任中は戦争は断じてないといふ事は確信致来戦争の成れがあるかさ申しますに、少くさも私が今日の信念なやっておくべきものであるさ私は確信してゐるのであります。こか

方法決定

軍備は整へても

戦争は起らぬ

廣田外相、信念披瀝

独名

老獪なる宋哲元 兵力約三萬二千 今回の事件で苦しい立場

がれて只管兵力の充態につた脱倉修憲式脱法である、た既織整事に際しても一間、給夷の下附方を監察してゐるさ

延吉龍井村に

事代で問題さなつてぬる宋哲元章 事代で問題さなつてぬる宋哲元章

◆彼の軍隊の現勢の大略は次の

ごう出るか繁日、野内飯に相當苦 死へればなるまいが、今後果して

大阪市東區安土町四

将山屋

其兵 和伊希 他子 達卷、 人

た で 武器の輸送さ 草酸の 手で進み、中央に 野 元日な名目にこれこそが を の手で進み、中央に 野 で の手で進み、中央に 野 の手で進み、中央に 野

時二十分休憩のま、午後三時三十 亦同様に拓相の考慮を求めてい 災害費追加

强硬反對

東にしては郷外に能謝し戦略な中 如き刺椒 東にしては郷外に能謝し戦略な中 如き刺椒 人である 中和経験がな空 希望して

的文字を慎み平和解決を

宋軍の死傷者

會再開以來崇談院本會議ならびに『東京二十六日登園通』政府は議 高橋、町田兩長老

について連続されてゐるので何等 を開機、山崎農村、内田銀樹の三 か野類を織する必要に迫られ、後 か野類を織する必要に迫られ、後

民(開東局警部)同一

ログ送生)

指摘して詳細な資料の提出な表

いの課題を指摘

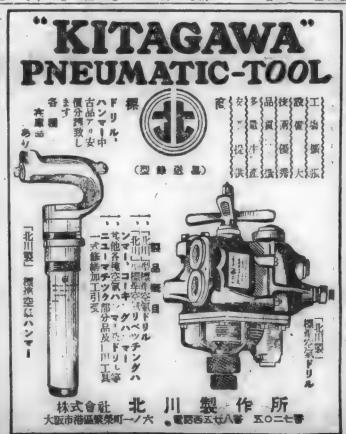
スタンブインキ型

自然的好評を貼る使用出來る

明治十年創業

商

電船一七六五指天一九九七大 阪市南 孫安 獻寺 横羅



地區の管撫工作並びに治炭工作に従事とつゝわり、松見部隊は一部を保持し、又南陽子(大畿南方約五杆)に在る谷部隊は滿洲鰕内焼飲る再び我に挑脱的行為に出るの意思なきものゝ如し、松見部隊は一部を以て紅波波(壁城東鰕東樹子北方約四杆)南鰕高地を占據して稼む再び我に挑脱的行為に出るの意思なきものゝ如し、松見部隊は一部を以て紅波波(壁城東鰕東樹子北方約四杆)南鰕高地を占據して稼む手が我に挑脱的行為に出るの意思なきものゝ如し、松見部隊は一部を以て紅波波(壁城東鰕東樹子北方約四杆)南陽高地を占據して稼む手が我に挑脱的行為に出るの意思なきものゝ如し、松見部隊の単議と写なる作戦により開始続外に騙返され、沽波及び叛石口の実電と新京電話)関東電司会部被表言大雅附近の来管元軍は水見部隊の単議と写なる作戦により開始続外に騙逐され、沽波及び叛石口の実電 宋軍が關東軍に對して 西木湾子 (那軍の行動を監視 谷部隊は恢復地治安に 集結

宋軍誠意あれば

华和的解決

豫備會談再開期

多分本年十月頃か

英國政府意見表明

際には軍機能壓を持ち出て考へはた。なは佛國首相並に外根訪英の

察東問題ご

支那紙の論説

行機の爆 際による死 取者 も少く 傷者解核以下二、三十名でわが飛 の大調自総部下の陳繁にして死

に膨張するものは撃振してぬた所 東軍線使者の爆撃を受け極度に 元軍の総務関攻をでは、 一本では、 一、 では、 の であい。 こ、 では、 の では、 の であい。 こ、 では、 の では、 關東軍の公明な態度

三土氏は

する質問におかな躯中し、一覧を行かに大陸歴史を決定しなり委員館において先づ農村野一味交通相の総売問題等に関する賞を計れて出た日養國通過減充館で一之が標底の結束がついた際、飛び

農村對策質問終了後

床次問題の追窮

大場前長官離滿

昨日山帆うらる丸で

非職である。

連を乞ふ

論戦の形勢如何

暴露戰術

を住むと松浦人事局長の間に協い中、 後二ケ年延長に願する傷害権問官 が大森六大将の観出に願い目下校

役延長許容

鈴木大將後備

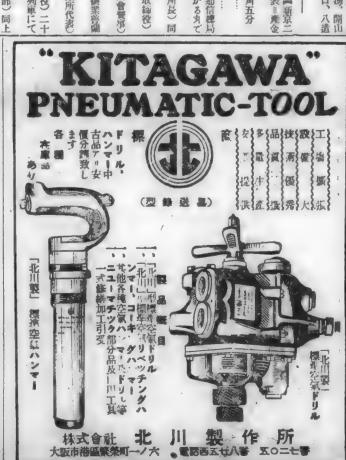
農村救濟のため

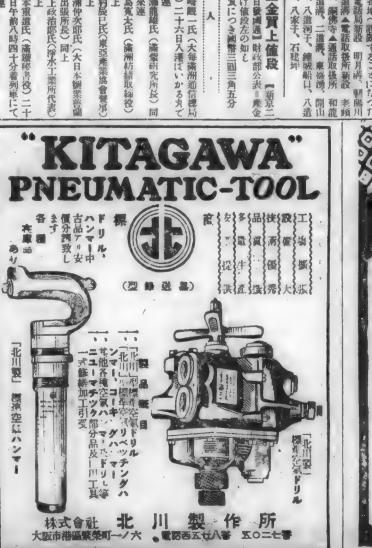
對蘇關係者恝談

政友、大口氏の質問

にこの私の言語が無っ に委して置く」さいふべきだ。同し意味なら「極東の事は日 同じる斯うのべつ事なしてはや 「日本に触ふな」さいふ言 サル 官







日本の發展を

抑へる勿れ

米リップマン氏所は

廣田外相演説の反響

マックヴィテー氏が来伝し、雀来てかた鯱踏るものでおります。一名の戦戦事を二名に増脱した、右地戦は同國の戦声職心が如何に

三并物產異動

機領事館では今回東京より副領

石油專賣法

施行準備進捗す

元賣捌人も近く決定

ペスト操防で大打撃

氏の親に

に、ひたむき

- 00 → →

迎數響人

後場市兄年四

來週早々から起草

正式調印は三月初旬

今春山海關に設置

鮮人滿洲移植の

新設會社計畫

今井田總監下關

資本金は二千萬國乃至五千萬國

近く第二回開催

建艦計畫の完璧を期す

向等技術會議新設

脚徐されてぬる

技術館論の影話を

甘井子、夏家河子附近

道路の開鑿は可決

市内幹線道路は更に委員會で

中五日大連都計委員會

して使用してゐる

御農村に分配使用せる

滿間有線電話

二ヶ年計畫で着工

三割方の品味は免れぬものさ

ある

別に對しては全く自紙だ、自邸に入つた、氏は謎る

英總領事館

副領事を増員

奉天省實業廳 化學肥料獎勵 會計課長業務課大長 調査課長 リン職職医ほイ振規感を続けばては近年外職及の邦職の進出にては近年外職及の邦職の進出に 部閉鎖 竹下長官歸京 ソ聯通商代理

空0 公司

of

the Tasto 滿日社廣告部 電(2)四九 日本各地名産

發賣工廠等事第五六二00年大誠宣特賣部

二大附錄的

別景品前亂賣!!

3

月號走價

滿洲國軍號

大人の グラフス 一大人の 一大人の 一大人の 一大人の 一大人の ラフス ファイス アイ・スティス アイ・ス アイ・スティス アイ・スティス アイ・スティス アイ・スティス アイ・スティス アイ・ステ

英和タイピスト學院

(就職の捷径)



PORTURA CONTRACTOR CON

南國風味の女王 世界各國酒類(食料品) 荷 ヤ 百匁 四十

日滿商店聯合會

四平街支部結成

二十八日總會を開催

日

郷場の影倫なく安東な中心さらた。 以前の影倫なく安東な中心さらた。 大道に変んさするに指らず市民大道に対称が中心地さらて人口二十

動場を持つに至つて居る。

高も産特し高も

人選は「頂好」「頂好」

で表大会な催す舎であつたさころ れたが歌日三氏報告の後更に参見 れたが歌日三氏報告の後更に参見

吉林の民會議員

改選近づく

立候補番狂せを見ん

と得約束をした、又學校からもこんな悪い言葉に是非家庭でも改めさせる機にご注意があつた、配い言葉にたの通りである。 いわたい、おまへ、きさま、てめた、ひやうろくだま、すかんびん、こんちくしやう。ごけ、やろうか、よこせ、出せ、 れ、わたい、おまへ、きさま、てめた、ひやうろくだま、すかんびん、こんちくしやう。ごけ、やろうか、よこせ、出せ、 などるぞ、おこつていやがる、べらぼうめ、そうかへ、あかべ

新しい運動を提唱

安東市民大運動場 建設の聲起る 結局日滿共同建設か

松の反称運動は各国家が

設立か

と 東市成大運輸出を設くべしこする と 東市成大運輸出を設くべしこする と 通じて目沸融合をはかるさいふ砂 治的使命と加へられ解水期より屋

互ひに住所を秘め 五人で强盗團組織

金州署にて一網打盡

不夜城満人遊廓に

組居直り强盗

開原の暢春里襲はる

版々で形態の上を続つてゐた、急 を勝る蛇挺は中央公園西入口まで、後半のこで、て遂に見失つたが、 と勝る蛇挺は中央公園西入口まで、後半のこで、て遂に見失つたが、 を持ち蛇挺は中央公園西入口まで、後半のこで、て遂に見失つた。

本響に引致取識の結果最近は強において舉動不審の滿人王義明

のパロメータと云はれる特産物は保年に無いる特産物は保年に無いる特産物は保年に無いと連根場は土地五側二十連根場は大地五側二十次である。 で、その上浦州の趣談

安東驛の選拔試験に 飛び出した迷答ぶり

非常に尖つ

◆:【新京】國際

☆…中観だけの満年

し大は末歳舊

一て空殿のため逃走の際同駁にಪして自治に包み切れた紫総強盗の一同電馬りして捜査を進め同人強に否認して關係なきを追議し居しれたるもので知明した

忙しい椅子二つの

掛持ち科長

珍容

のオフイスの格子に続まつ のオフイスの格子に続まっ のオフイスの格子に続まっ の大学株舎社な総職し、 大特株舎社な総職し、 椎名悅三郎氏

◆…「監判総談法なんて覧」 をいばしてゆつくりやって行 際に試してゆつくりやって行 も作つて見せるが、対力を持事許可して居たから一晩でで

帯になれた

が したが、独談の記者に 大連線で外套ををまれた記事が 君のさころの新聞に出てゐたが は同件をあるのには弱つたネ 世一日午後二時十分都発車で輸佐 級中であつた内田チチハル織事は 小學校新築內定

内田領事の歸任談 の実際長夫人のできれる で、大きないが、行協みの學校問題の にないが、行協みの學校問題の にないが、行協みの學校問題の にかの小學校も外務省で講課の にかの小學校と外務省で講課の にかの小學校と外務省で講課の にかの小學校と外務省で講課の にないが、行協みの學校問題 にないが、行協みの學校問題

▲満洲副の治安状態 陸軍中将三 ける邦人の生活 響博飛薬逸好

を有の報り強さで自案を固守 して、ガッチリさ食び下るの て写賞屋でも一段置いてゐる 人物に。

ソ師孝(一個路線局次長)個

②力タログ贈呈 弘文 堂 统 砲 製作所 衛兵治本山家本





れた張宗昌系の軍官は最近後々本れた張宗昌系の軍官は最近後々本

張宗昌系軍官

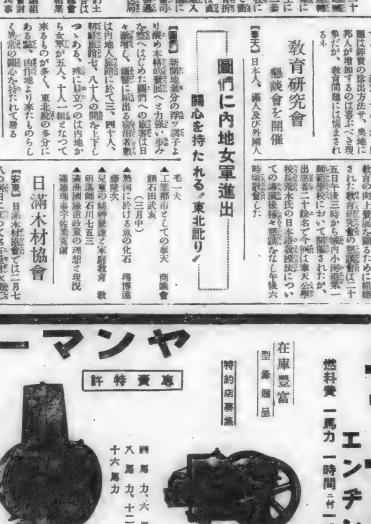






山岡發動機工作所 2_19





十六 馬 力、十二 馬力 十六 馬 力、十二 馬力

燃料費 一馬力

日本唯一小型

2大阪門ではかべ一次商店 り、神経の カタロで送回 各種互斯ランプーの開来がある。

強てるや各職保養に通知しこな。 等は各々其層所を拠るするれば 変勢のて手管を決め実行するも彼 の変めて手管を決め実行するも彼 各自棚豆に英居所を知ら

安東の報告會

落都では二十

※ 査 毎年國幣三百六十元 ※登載 毎 順幣四百三十元 ※登載 毎 順幣四百三十元

推響の低に置る。

概をなちべて自殺した。 安東市北一院の貸農が一家八人

0

家に匪城が押込み、何號もないの言係省磐石縣の江さいふ老真の

阿片零賣所の

歌に 大同二年度における公園の家舎

書意料の調査に様

営業 當業者最後的對策講究

停止相次ぐ

《春篇传》二十五日午前十時一

教育の向上登場を贈るために組織して相互の連絡をさり

金幅バス轢

れて今後舊正が切迫するにつれて

普覧店市街に入り久事は

大白無戦を一氏夫々指名された機様で、数一氏夫々指名された 有職教職定名無は二百六名で前画 大利子前十一時より午後三時迄 の間に置機會署を開門小學校でも て執行のむれ公示された。今回の で、本社ののでは、一百六名で前画。 網新不許可の厄 験が 験が 所の 全 によって 数

応を翻響すれによって

停止の通いなす

を整へはどめた風門への旋撃は日 を整へはどめた風門への旋撃は日 を整へはどめた風門への旋撃は日

世界を開き役員の敗選を行びたる結果 を開き役員の敗選を行びたる結果 を開き役員の敗選を行びたる結果 を開き役員の敗選を行びたる結果

マ、カる、株にい立つのは内地かつ、カる、株にい立つのは内地が関係に於て三、四十人、は内地人遊館に於て三、四十人、

るす示展も献文 (本美) 中年度新華館では本 を大) 東京 を大) 東京 を大) 東京 を大) 東京 を大) 東京 日滿木材協會

元山、清津、全端木材同業組合電事長伊藤能三氏外数名列離のなは總會に付浦洲からは桃木酸組なは總會に付浦洲からは桃木酸組

デ

動力費ノ節減ヲ國ラレヨ、ィーゼル」ヲ理解シカニ眞ノ

『安東』日満木材協会では二月七 八の帰日に亘つて名古屋が木献工。

▲兒童の納神教達さ家庭教育 ・ 本満洲関鎌道政策の理想さ現況 ・ 講識 理事字佐美鬼爾 ▲熱河に於ける魚の化石 理博達 正式玄の事天郎市さしての事天

圖們に内地女軍進出

関心を持たれる。東北訛り

なんご日本は恐ろとい同ではない を実際単老の遊説中に「世界中いちばん水利の鬱塗してぬるペルギーが日本製の水管を用ひ、上海の外人が軽んで日本の女中を使ふ、 20

れはだいたい、四つぐらるに分

かっる候館のものがよく悪ばれる まり出たやうな例を除さません。 かってすから、風吹さして是非知 も、知つておくべきここです。 其郷さのやうにして下さい。 野神 どっか、日本の機道の主要税機な 来までには外間地理は、たいてい さ、是非心様であなければなりま が、北米まで行くここと既はれますが すまい。 オールまでは、外間地理の問題は、カーー、 基礎観念を接ばれ 四四、大連では、外間地理の問題は、カーー、基礎観念を接ばれ 四四、大連では、外間地理の問題は、カーー、基礎観念を接ばれ 四四、大連では、外間地理の問題は、カーー、基礎観念を接ばれ かっている。

十省に分れたこさなざ。だく、一

美しい他数す

みて必要なもの

先づごんないとがあるか。

試験処型・虎の

•

料を呑み込め 成するやうな材

すやうに死めてぬますから、それないとなっているこかとて、 興味を増

の面は刺り後の頬のやうに・の良い皮 飛念に手入れされた芝生 東な男性の

> 動から類の血色 か連想させる。

大連中で此處だけが最も

ちにも充分眼を通すやうにして黄

地

最も能率的な

略圖暗記法

に注意せよ

他な、記入する練習を積まなけから略画を書いて、それに連携

生

0

が込んでゐる。

最も能率能です。それには、自分地理は地震の形で記憶することが

先づ

大連買小學校 山手保樹先生談

大達のこさゝか、慰査下感して、 無か付けないさいか、慰査下感して、 無が不注意に過ごす人があるから

いの概へば朦朧を大豆の製造場を大いの概へば朦朧を大豆の製造場をなる

あになってゐる、控重さいふこ

る人もある。さいふこさだけ申減

帽子製造人組合が世間に向つ 能が用についてなかく一彩つ

無帽主義者へ抗議

らマネジャーの待遇は受けるマネジャーの待遇は受け

考へてゐますが、それた

株上で出た意見は帽子の配館の利用を決める。帽子も被 を就き立てるのは、御歌歌校 一、帽子は大種その下に銀座 の間ロンドンで同業者の年文 の間ロンドンで同業者の年文 の間ロンドンで同業者の年文 の間ロンドンで同業者の年文 の間ロンドンで同業者の年文 の間ロンドンで同業者の年文 日本の見込みはない。 日本の日本のようなは代子されタイで男 の相談を発音が解かれたがその 日本の見込みはない。 日本の日本のようなは代子とれタイで男

ご…女の歌心を得やうさ思へば先づ遊々しく 脱帽 するここだが無帽者はその手がない。 ない。 ない。 ない。 ないのがあからむき出しよりか帽子の下から後頭部が一つでいて居る所に女は無しのゆかしさを感する。

さいひ、登謄の四分の一次至五分 の一のパーセンテージを占めてる

お孃さん達も

肺水腫とは

どんな症状か

隨分多

でせうか。(大連要原生) (大連要原生) (大連要原生) (大連要原生)

ります。その他義様せる病人にあると)が多く、よく死亡前に歴史を使に來て鬱血性(肺血行脉密

製後、人館するのに蜉蝣合な図 です。(大連市職業紹介所員談) たますから、ちやうざ諸駿後の い臓俗からか、倹雑誌も多いやう 九月に終業職書を渡すこさにし うな多ばぶりでした。料金がお切り

体統作業成績は、自分指令せの品

も含めて

があります。摩痕の観響を及び 郷蔵藝印、摩瀬温瀬・融雲及び 郷での東道内の物部等の光候。

天才兒の問題は

動物人科唆説 末 吉

藏

家庭人に呼びかける

(九年十二月末現在) さなつてるます。情報は一ケ月ー さなつてるます。情報は一ケ月ー では、一様を影響する

けふのお惣菜

授産場の現況 逐年好成績を示しつゝある

新講習生を募集

● (水を用ふる時は味の素を用ひる材料 軽幅の剝曳、宝菜、人

がありませんので推漑なざらて覧

である一般を消滅方域に入社させ

滿鐵入社試驗

供の無味は目覚る。子供は熱中と 期の如く外面に の手に使つて観光する。耐して子 された。

流色を帯び血液を洗す

何時やりますか

へないのです、地頭や大連工場な

知るには、ざうもたちよいのでせいてゐますが、その試験の期日をごでよく入出試験があるやうにき

教育の単なる必然能融度物に過ぎれれば足るのである。天水の名は本しれば足るのである。天水の名は本し

これを第二、

を続いてみませう。 は七千七百八十一點、 さなつてゐる、九年度の加工監敷 さなつてゐる、九年度の加工監敷 | 選載的こしては、提覧場の使用料を 五銭に比べて大分増加してぬます 四個七十四角 前年度の六千七百 金額にして八千二百五十 一大所に記さしては、沙河口、日出町の すが何れも入食は酸時、時類は九 時から三時学が至四時。総じこれ も多単ます。消費では、このため 年に見報つて、一人館り約六十画 から七十國さいふ費用を接じてゐ ます。昨年の經費機能は五萬四千 から七十國さいふ費用を接じてゐ ます。昨年の經費機能は五萬四千 を (又は味の葉を用ふる)で味をついてはなの葉を用ふる)で味を 後で網に入れ、新出計を加へては、 た、海水の中でザット飛つて破等れ、海水の中でザット飛つて破等 後、野菜を加へて文火で三、四十にかけます。そして一度煮立てた た方がよろしい)

限所の現況を続いてみませう。

ら、新しく論哲生

りでは授産して

市内の三ケ所さし託息所の践けが 突破す 子供のある主線のためには、 るだらうさ考へま はます。 制身はみちん切りにして 製がた野菜の外の野菜を用ひても

うか、お手動ですが御数示願いま

の職観な客職を生た彼が、十四歳でなり、天才さ報せられ大戦者となり、天才さ報せられ大戦者となる事を見られ大戦者という。

(市内・宮川生)

の顕物であつた。

ルキツテの教育は百年後米

機 その過を全部捨て新 た変かの程度に整めにかけ をながいる程度に整めに 水ル減をして炊く、水は普 がなり少い加減にします。

脱脱と転搬させた彼が、十四歳

キッテの話は続りに有名であり過れる文に依つて悪趣的な早、 はいまれる文に依つて悪趣的な早、

産み湯洲で育て

家庭顧問業體際業 分量は兼出行に準じて行けばよろ

ながのがさして機能性に来る事もありませんのものもあります かあり、また局限して起る事います、急性、或は関性に起る 地中県核市町生に訛しては、十

夫人の場合に於

第、試職採用をしますが、これ 北ます。なほ、鎌道部の現場方 は明年一月中旬の此様に観表さ は明年一月中旬の此様に観表さ 部人事際調べ) 表はいたしません。 表はいたしません。 から 次には米速の上、明春二月施行は、時期を失せられたわけて、 しておけば、 脚日を別に公 御合息の場合 サーナー等の諸教授に依つて てはその細果が除り有名になり、

五大小タイムス出版所。便廿五銭東京、進谷子融ケ谷町四丁目八一一高級英語維誦(第一號)養行所 版書 (二月號) 数行所東京、 版書 (二月號) 数行所東京、 便町二ノ五不二ピル其社、價球券膏(新年職)養行所東京 のあるがありばらな



なが、 が育三十年 がで、 が育三十年 ではが育三十年 る以外で報

新造型美術展

に教育するの に教育するの 機選の関家的 小芸の風殿に使 ある。現下

3

南雄

上海生活二十年·內證 「第二艦隊潰走」 「新二艦隊潰走」 「新二艦隊潰走」 「新二艦隊潰走」 「新二十年」 「一十年」 「一十年 「一十年」 「一十年」 「一十年」 「一十年 「一十年」 「一十年 「一十年」 「一十年 「一十

マタイア

ップ勝・大宅壯一

清洲を使の形人に が本観官の主眼で が本観官の主眼で

一群の社

向坂逸郎

回顧談

に掘を見せた機の沸騰になて成骸し切つな果舗のやう 避された光線の割さに泄む 人生に繋ずる際かな不安を 空さ無機性、そして難に似 ふくらんだ順の中に希望の 下戦部権な練製分割によっ しい和やかさる悪びな臭へ さ、概は無だけになって 時 |本動向・佐々弘雄 न 人后時事 局 ル投票終決な E 引花梅俳 本農村 理論家・野田豊の指導 ▼國家改造運動の陣營 マキーロフ暗殺癖(世界情報) 9 ス 尾崎咢堂 美濃部亮吉 則次立司法據 邊見十郎太 はの江藤新平 中 恐慌の够 マアラン印象記・高田博厚 ▶自我批判の復活。矢崎→浪漫派の立場。保田與重 修業記·里 信·林 人の新提 見たる氏中谷孝雄 濱本 ·宇野弘藏 ·平原六十九

宮澤 俊義

大坪草二郎

浩

ドア・大岩蔵 論·三枝博音

大伟次郎

見

弴

政小島 檀上商店

辰

野

隆

房

雄

内科·川兒科·婦人科 ■2.6066

健島

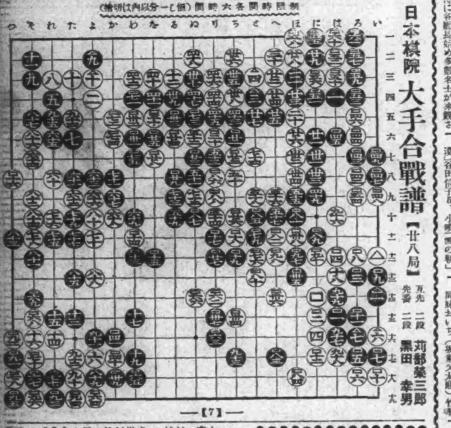
長與善郎

H

本が線質真の話・鎌田瀬壽治 ・赤外線質真の話・鎌田瀬壽治 ・赤外線質真の話・鎌田瀬壽治 ・大工ラヂウム・竹内時男 版度年十和昭

古屋

芳雄



京域(JOOKOY)率天さ 京域(JOOKOY)率天さ 京域(JOOKO)送売時故 京域(JOOKO)送売時故



洲國滑水界の首途

囘大會後記● 大滿洲帝國滑氷協會發表||

【面局の迄歩四四は圖】

九	八	七	*	E	29	=	=	-
東堡	一种				雅		排	*
	惠			*		*		
*		蒙	蒙	数	•		翻	1
				1	*	蒙	1	
	量							
		震		1	雾	紫	91	
黄	農	解	翼	翼			Tr.	翼
	1	金粉	下	籍	舞		預車	
章	種屬			T	- "		慧	*

奥 野 羊 太

警青年指切

棋戰其



★人類歌の全税★日前 ★軍権機備會高の H 過4内間者議會の骨骼の標線+在消折 知 保機の全統★俳伊協談條約★ 大阪朝日經濟部 部

新理事 讀者出 新法案の製切丁寧な解の金融法案の意味 南 題

■大○三ルビ丸京東

る途

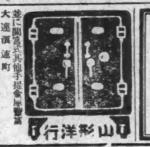
来

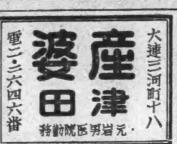




4









重

串田萬 土方久



對滿經濟策と

ら、これでこり、皆ち がに必ず行はれればならぬ。だか がに必ず行はれればならぬ。だか う。 がに必ず行はれればならぬ。だか う。

高橋財政の再檢討

對滿認識の根本的相異性

滿鐵收益狀況は良好

銀の買上を强要

減債基金設定論

改組案じから

特別積立金は

貸出し引締めて 大豆再び軟化す 舊正後の奥地筋向背注目さる

開會中の米國議會

能戦機能に率か合法能に光賞せんさ に根盤するのみである、後のて金

綿糸布の取引

旺盛は期待されぬ

では、 は、 のあり総形がもし右の無空地を で、 のあり総形がもし右の無空地を で、 のあり総形がもし右の無空地を で、 のあり総形がもし右の無空地を で、 で、 のまの貯臓金八十酸素に難し銀二 とてあるに過ぎないが、この無臓 で、 に、 で、 のまの貯臓金八十酸素に難し銀二 に、 か、 に、 のするか、 に、 を、 に、 を、 で、 のまた、 を、 で、、 に、 のまた、 を、 で、、 のまた、 のまた。 のまた。 のまた。 のまた。 のまた。 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 で、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、、 のまた。 で、 で、 で、 のまた。 で、 のまた。 で、 のまた。 で、 のまた。 で、 のまた。 のまた。 で、 のまた。 のまた。 で、 のまた。 のまた。

三二先

本校嘱託 後で難行明住候 段御通知に代へ謹告仕候。 静を以て二十四日午前七時齢を以て二十四日午前七時 十七日午後二四年版順中學校論堂に都可自宅に於て死去仕候間神蓮知申氏不無知知 樱旅 桂同朋會

的金鬃(現物 110° a0 110° 全

所氏は那な意味で日 からく之が最初で由 が最初で日

况年六日

上海の高古山来位とれます。一六分の十三出来位とれます。一六分の十三出来位は明日にはいる。

東京東京 に 様式 に 専門 大連若狹町三(西通入口)

新出火伸見 資名詢何び強化も可名と母び年来禮以 資名詢何び強化も可名と母び年来禮以 大速市加賀町六番 田 和 番

電二·六五○二指 場通町上停留所中間 場通町上停留所中間 佐志医院

綿糸弱保合

麻袋保合

大連伊勢町 募證集券

本被次第無料送呈致ます 一個・一日・十五日繋行) 一日・十五日繋行)

(六)

夾雑物が非常に多い 無数

滿洲特產物座談會回

満洲産飼料原料には

石油問題

事實上の減債基金

清鐵人物評論 湯洲市場を席捲する日本品 滿洲心於

コノワタ輸入コノワタ輸入

物會社配當奉天土地建 一般では大連にか がですっの脈かさり が変に力を入れた をなった。コノ をなった。コノ

混保檢查 が市場より多い

以下の各職道部かれるが繊道部か に取って地域と は来る

手形交換高(廿六日) 全 「高越校 時,多一次回顧金 」「高越校 時,多一次回顧

機能調整 **横井建築事務所** 整備總區 **横井建築事務所** 入院室完備 電二七七六

伊勢屋

大連卸相場(六十)

在婦人科· 人院隨意

ボンド、外強の偽銀行良く賣るさ一二四、四分の一少し賣ひしもさ一二四、四分の一少し賣ひしもない方筋は圖二月物を一二四丁度の前機大す、

かば焼

流通禁止問題の結論

召列車・周水子牌を出發

母の危篤を秘し

母され個権歌いを動しく福川戦長 この時皇帝陛下には歴東通常版な この時皇帝陛下には歴東通常版な

債權の

2

巡査が

小法監禁

から告訴を提起

るまいざいつてゐる。

衛任務を全うす

プをさらに延長 テも建設

一年十和昭

に適高なるシャンッエ(ジャンア素)を二ケ所設ける大規模のの改造家が樹てられてゐる 古工事完成の塊はスローブの變化。 さゲレンアの膨大は恐らくスキー さゲレンアの膨大は恐らくスキー さがレンアの膨大は恐らくスキー が地スキー部でも大いに意象込んで 地スキー部では来る十一日 ある、尚スキー部では来る十一日 ある、尚スキー普及のため盛大な たなった。 のの変数を は、 ののである。 ののでので。 ののでので。 ののでので。 ののでのでので。 ののでので。 ののでので。 ののでので。 ののでので。 ののでので。

射殺强奪

腦脊髓膜炎?

野に流行性脳脊髄膜炎動者の鬱虫 市内中央通り大阪原館店員://fk | 「新京電話」昨秋ペスト製生で源 こさになつた | により再び解説網議に響まされる 新京に傳染病の恐怖

濃度・降下狀況・燃料等を調査

間させ煙房および炊事装置の間をせ煙房および炊事装置の

燃料の種類等について

日に公けるとはもの目によっているが、人による日はならになって

状況を調査せらめて居る

態よ規則制定へ

て大連市の燃煙の狀況が明

の規則の縁定に

鴈治郎危篤

整飾は語る

天然痘に感染

在言の喧嘩で

の路上でルンペン風の二人の男が二十五日午後十一時頃西廣場附近 になり下になって大喧嘩なや 一杯買へを附近の裏おでん屋と

より三十五四

曹貴百五十四の強定であるさ 型で現行の一切を自由した 「おきころ前木奈夫へ」も見事連権連行城職 にきころ前木奈夫へ」も、一部では、 にきころ前木奈夫へ」も、 できる前木奈夫へ、二十六日 田しの修業はルンペン智能しれませれ込み潜代を搬はされた上三河連れ込み潜代を搬はされた上三河

一後が年に取って継続さるべ

を事業なので大連市ではまづ 全年度は基礎調査に起力を注 でべく解生験域を発賞して賞 行に着手もた 即ち本月十七日以來大連市 の外の主な工場がよび大建

瀧、築獺、

人學試驗

た東六回丞日本水上ホッケー東二 前九時より芝浦リンクに開催され 前九時より芝浦リンクに開催され

全日本北上(元)

滿鐵敗る

對慶應戦に

司

山本本

近く意見交換

でく、戦を改せて、 戦をない大連各東州戦撃務課及び大連各東州戦争務課及び大連各東州戦争の

の疑ひ

は一人一四平城一分三十秒であによれば、御郷人方の御用足しによれば、御郷人方の御用足し は婦人便所が十四しかない。 れて学戦総合所を使ふこさ

これがこの値で……とびつくり遊ばす 是非一度御手にとつて な御買徳品ばかり

二朝引

辛0.45 (平日0.75)

器 半1.35 (平日2.00)

平5.78 (10重) 平3.33 (20重) (五十本)

満壽屋モスリン 色モスはんぱぎれ特責 ●モス友仙 初春桐 中巾 十二錢均一 ●モス友仙 中 巾 九 ── 錢均一 十二段 大巾一尺に付二十二段 現在州陸曹の品大巾で三尺以上の大きな小ぎれ………… ツ身着物(組入) 大市一丈 九十八錢的一

今シーズン流行品の大特價提供▼ 全品一割以上三割引の大奉仕 ニ十五日より末日まで 洋行 - Charles and Control of the Control 発展なん。 が用なな「同一神経域の方に 大連業後頃四1日 大馬温馨 山 新京音野町 一 服 温店

ドレス、スカート

鎖衛連

J



應接セット三種(一般五分引) ¥153,00 ¥148,00



【らか上漢寫】 職機・子七三編 子勢谷木・子輔 手運三の

木谷等于

市奥町十六香地日浦旅行第三回日本親春園 変調室不調の場合は

御下賜品の 傳達式行はる

御機嫌麗はし

~還幸

滿洲國皇帝·旅順御發

堂生徒が日浦帰國族な打損りて率 選生徒が日浦帰國族な打損りて率 第一次、同東側ボームには周水子公學 は、水谷大

は御名が車の上に輝いた

したのみで六時四十

ナニワ字・電2-2283 トギ7橋・電2-2044 沙河 ロ・電4-9500

過ぎ炊事を称へて炊事部屋か

昭和印刷所の火事

世代日日

DTT D

「さうか、ぶ石はお前は刀鮫酸されて、人の総定も優れて居るナ、佛で、君子にも百處一髪を轉す事かある、徳の高き酸き着も失変がなする事もあり、また刀鮫にないては鑑定に受けたる本阿癬と自遠ひなする事もある。俗世に人を見たら販さ悪へ、火を見たら出たと思いてが、大き事である。その言葉は事から、大き事である。その言葉は事から、大きないない。

路な腕き北な指して脚せ行く

悟道軒圓玉微

(157)

つひに發見さる!

淋菌を、死滅せしむる事が最も肝 が疾も、男子にありては尿道内の が疾も、男子にありては尿道内の 解、浸潤しつム大きの放尿時までの接触力は病薬深部の淋漓に深速 して、逆にウラルゴール凋料の効 して、逆にウラルゴール凋料の効

先づ根源を治せ!

高級 貸間、八叠本 機運町「〇七 機運町「〇七 間には当

 対象
 対象 モミ。治療 通八五三共商會

贷衣 器 で記(2)五四三七番 小水火七支店

斯·斯波·史惟 大連家**畜醫院**

外等

便

菜

器 9

男女組合皮製紙

氣ス

朝日紹介所

ば

プラチナ

見

(本

《金廿團也勸業割引債券二

医院出

治療・名茶

す

公光社電(4)など

はん事を祈念して居り

家政婦(論語)

小切大洋土族先

政婦派 派遣

金融。 看護婦、附添婦 家政婦派遣(紫編) 派遣多忙會員至急募 大連西部看護婦會ま 大連西部看護婦會ま

本海察院は今2三六六三番 東海察院は今2三六六三番 東海路であり 西公園町五七 田泊込一町より 西公園町五七 田利込一町より 西公園町五七

力力力力力力力力力力力力的

皿と肉になる



「何うぞお助け下さいまし」

ウラルゴールの種類と價格

英雄市播劇町二大連市播劇町二

先佐舎・洋行

振琴大連(2)公元音

はルナニ時中・ヨル大時 をルナニ時中・ヨル大時 をリナー参音日本版 サナー参音日本版 サナーキー 有語取のオールトーキー 大子・サウニールトーキー

画数の方にお使め数 を のまむし のまむし のまむし のまむし のまむし のまなむし のまなむし

母錢山

煙

九三党撃衛附近

現存 明 語大家の

朝鮮朝船出版日本館船

皮製ハンドル座敷用ル

バ火ツ

金廿圓也調勸業債券

一阿波共同汽船

告馬上推行(諸山內 代理店 大阪

全部へ進 即 (本千五) (本高三)

ース入

水晶御

呈進品一のものみ好お共等各

近藤利兵衞商店宣傳部東京市日本橋區室町二丁目

切手(點翻)